

リズム

RHYTHM

2022
Vol.54

事業所でご活用ください♪

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますのでご活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

男だって
悩んでいる

男性のための電話相談

男性が抱える悩みの相談に、男性の相談員が電話で応じます。

毎月第3金曜日

午後6時～8時

お一人約30分

予約不要 39-9377

男性にとっての男女共同参画の推進 (第5次UJIあさぎりプランの計画課題)

男もつらいよ～男性の生きづらさについて～

【男性も生き方が制限されている?】

男女共同参画は、女性だけの問題と思いませんか？

男性は、学校を卒業したら就職して、結婚し、一家の大黒柱として、定年まで働くのが普通。高度経済成長期も、就職氷河期後に社会の状況が変わっている今も変わらず、男性には働く以外に選択肢がないように思えます。

バブル崩壊後、リーマンショックを経て、男性の職業事情も変化していて、若い世代の非正規労働など不安定な働き方が問題となっています。また、男性の生涯未婚率は23.4% (2021年) となっており「普通」と思っていた人生に当てはまらない人も多くなってきました。そういったことが男性の「生きづらさ」にもつながっていると思われます。

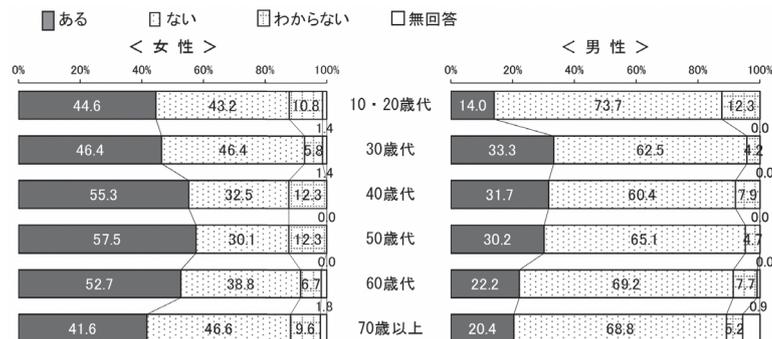


【市民意識調査結果(生きづらさ)では】

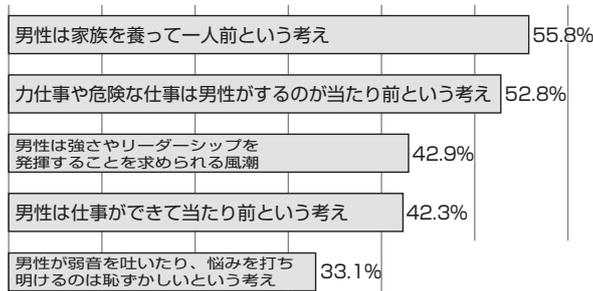
市で昨年実施したアンケート調査によると、性別によって、生きづらさや負担を感じているのは女性が48.9%と約半数なのに対し、男性は24%と少なくなっています。しかし、年齢別で見ると、20代までを除き、30代で33.3%と若い人ほど生きづらさを感じていることがわかります。

どんな時に生きづらさを感じたかということに対しては、男性は家族を養って一人前という考えが55.8%と最も多く、力仕事や危険な仕事は男性がするのは当たり前という考えが52.8%、男性は強さやリーダーシップを発揮することを求められる風潮が42.9%とその次に多くなっていました。

【性別によって生きづらさや負担感を感じたことの有無(年代別)】



【何に生きづらさを感じるか(男性の回答)】



【変わりゆく男性像】

仕事だけに人生をささげるのではなく、生活を大切に、子育てをしながら、人生をもっと豊かに生きようという男性も多くなってきています。

副業や兼業、そして本業を持ちながら第2の活動をするという「パラレルキャリア」も注目されています。人生100年時代を迎え、一人ひとりがいくつになっても、家庭や職場、地域などいろいろな場所に居場所を持てることが大切だといえます。

〈参考「男がっらいよ」田中俊之 KADOKAWA〉



これからの男性のために…

【男性のための男女共同参画講座】

3人の男性講師を招き、男性の生きづらさやこれからの男性のあり方について、様々な角度からお話しいただきます。家庭でも職場でもない第三の場所で、男性であるがゆえの悩みについて一緒に考えてみませんか？ ※お申し込み詳細はP.4へ



第1回

看護師で兵庫医療大学助教の**阿川勇太さん**による、父親としての子どもの発達に合わせた関わり方やセルフケア能力についてのお話

第2回

臨床心理士で『非モテからはじめる男性学』著者の**西井開さん**による、「パワハラを受けてもそれに耐えてしまう」、「ついつい妻に依存してしまう」といった男性の生きづらさについてのお話

第3回

男性相談専門家で、京都橘大学健康科学部准教授の**濱田智崇さん**による、現代に生きる男性の悩み、男性のボヤキ方についてのお話



いよいよ開催 男女共同参画週間UJIのつどい

人気絵本作家「tupera tupera (ツペラツペラ)」亀山達矢さんをお招きして、男女共同参画週間UJIのつどい2021「大人も楽しもう！ tupera tupera の絵本の世界」を開催します。子育ては子どもの成長とともに、親自身も成長する機会を与えてくれるもの。そのためにも、まずは大人が楽しもう！という考えのもと、絵本の楽しみ方のお話や絵本ライブ、切り絵のデモンストレーションなど盛り沢山の内容となる予定です。

※6月の男女共同参画週間に合わせて開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って1月に延期となりました。18才以上を対象とした大人向けの講演会です。お申し込み詳細はP.4をご覧ください。

スタッフも笑顔



センター3階のキッズスペースには、『パパパネル』(tupera tupera 著 ミシマ社)など、親子で遊べるしかけ絵本もたくさんあります。

「子どもと何をして遊べばいいのかわからない…」と感じているお父さん、絵本を通して子育ての楽しさを見つけてみませんか。

♪大人も楽しい!子どもも楽しい!♪

プチインタビュー 大人も子どもも楽しめる絵本とは？

ゆめりあうじ3階『げんきひろば』を訪れるお子さん・保護者の方と日々関わっておられる、お二人に聞きました。

「子どもたちに絵本を読み聞かせるとき、擬音語の多い絵本は、読むたびアレンジを変えることで、何度でも飽きずに楽しめます。」

(宇治市ファミリー・サポート・センターセンター長 大槻優紀さん)

「大人になってから、子どものころに好きだった絵本を読んでも、また違った発見があります。大人と子どもは視点の違い、どの絵本もそれぞれの楽しみ方があります。」

(同センター 保育教諭 丸茂真由美さん)



『パパパネル』でみんな笑顔に！

UJIあさぎりフェスティバル2021を開催しました

“輝け命！いきいきはつらつつながる出逢い”をテーマに、12月4日と5日に「UJIあさぎりフェスティバル」を開催することができました。このフェスティバルは、市民や市民団体が独自の企画を持ち寄り、日頃の活動報告や情報交流を図るとともに、男女が生き生きと暮らせるまちづくりを、市民と行政が協働して進めていくイベントとして実施しており、パフォーマンス、コンサート、ワークショップ、ものづくり、絵本の読み聞かせ、飲食物販売、ミニバザー、団体活動紹介パネル展示、などを行い、多くのお客様に楽しんでいただきました。

メイン企画の「いすに座って楽しく健康体操！」では、「体と心の健康体操・健生会」指導員井垣清美さんの楽しい話術とエクササイズで大いに盛り上がりました。

【ここからチャレンジ・マルシェ】

初めての試みとして、JR宇治駅前広場で、チャレンジする女性を応援するためのイベント『ここからチャレンジ・マルシェ』を同時開催しました。「ここからチャレンジ！」というキーワードでつながった女性や、市内の障害者福祉施設連絡協議会にもご協力いただき、26の個人・団体が2日に分けて出店し、盛況に終えることができました。出店者同士がつながり、それぞれ今後の活動が広がるきっかけになれば、と願っております。ご協力、ご来場いただいたみなさん、ありがとうございました。



メイン企画



ここからチャレンジ・マルシェで駅前広場も賑わいました

自分に合った働き方って？多様な就労のためのセミナー

「わたしのチカラの活かし方」～新しい働き方発見！プロジェクト～

コロナ禍によって、ライフスタイルが大きく変化しました。女性の働き方や様々な活動の可能性も広がってきています。ワークショップ型セミナーで、自分の持つ“チカラ”を知り、多様な分野で柔軟に働くためのスキルを身につけて、さらに人とつながることで大きなチカラを生み出し、「できる！」ということを体験してみませんか。

お申し込み詳細は P.4 へ

- 第1回 「自分の“チカラ”を分析してみよう」
- 第2回 「夢を“カタチ”にするための整理と整頓」
- 第3回 「“ワタシ”のプロジェクトづくり」

【講師】吉田秀子さん(NPO 法人働きたいおんなたちのネットワーク事務局長)
全回参加できなくても、レポート・企画書での参加もOK！



大学生 インターンシップの紹介

センターでは、大学生の将来の進路決定への協力の一つとして、インターンシップ生を受け入れています。今回、令和3年8月に大学コンソーシアム京都から来られた、増島千波さんにお話を伺いました。



人権啓発課のイベントにて

私は大学の地域創造学部で、主に公共政策と観光について学んでいます。人権やジェンダー平等に関心を持ち、市役所ではどのような取り組みをしているのかを学びたいと考えて今回のインターンシップに参加しました。期間中は、啓発資料・カード等の作成、人権啓発イベントの運営補助等を行いました。業務中の職員の方との会話や頂いた助言から、新たな視点や学びを得ることができました。

男女共同参画に関する課題は多く、自分だけで解決できないことも多いです。しかし、普段何気なく使っている言葉や表現を見直すことも、男女共同参画社会のために自分ができることであると考えようになりました。さまざまな業務を通して、多くのことを考える機会を与えていただき、貴重な経験ができたインターンシップでした。ありがとうございました

セミナー・講座のご案内

詳細はチラシ・ホームページ等をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により開催が中止や延期となる場合があります。

●特記のないものは

◆会場 男女共同参画支援センター

◆参加費 無料

◆対象 どなたでも

◆申込 男女共同参画支援センター

講座名	講師	日時	定員	申込 その他
男女共同参画週間 UJI のついで 「大人も楽しもう！ tupera tupera の絵本の世界」	絵本作家 亀山 達矢さん	1/23(日) 13:30～15:30	若干名 追加募集	手話通訳・要約筆記・保育(2歳～未就学児)あり(要申込・多数の場合抽選) オンライン参加はEメールで申し込み 締切 1/7(金)必着
男性のための男女共同参画講座 ①「こどもの発達に合わせた父親の関わり方」	ファザーリング・ジャパン 阿川 勇太さん	1/30(日) 13:30～15:30	20人 先着順	男性対象 1回のみでも参加可
②「(仮)男の生きづらさ～男の加害性」	RE-DESIGN FOR MEN 西井 開さん	2/13(日) 13:30～15:30		
③「(仮)男のコミュニケーション ～男は何に悩むのか～」	京都橘大学 准教授 濱田 智崇さん	2/26(土) 13:30～15:30		
多様な就労のためのセミナー ①「自分の“チカラ”を分析してみよう」	NPO 法人 働きたいおんなたちの ネットワーク 吉田 秀子さん	1/20(木) 13:30～15:30	24人 先着順	女性対象 原則として全回参加できる方 保育(6カ月～未就学児)あり(要申込・多数の場合抽選) ※この講座で企画したプロジェクトは3/6(日)に実施 します。 締切 1/13(木)必着
②「夢を“カタチ”にするための整理と整頓」		1/27(木) 13:30～15:30		
③「ワタシ」のプロジェクトづくり」		2/8(火) 13:30～15:30		

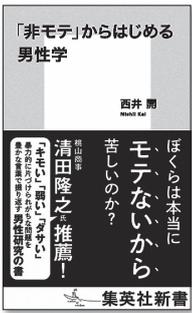


講座名	講師	日時	定員	申込 その他
市民企画事業 (奨) 奨励事業 (サ) サポート事業 「みんなで『トラウマ・ケア』を読もう」 夢たね発見ラボ	アクティブ・ブック・ ダイアローグ® 開発者 竹ノ内 壮一郎さん	1/16(日) 13:00～16:00	20人 先着順	参加費 400円 Tel.090-8148-0439 大下
(サ) おしゃべりサロン「私と登山人生パートII ～山ガールの夢は続く～」 わいわいTRY塾	楽しい山歩き おとめ会 代表 田中 寿美枝さん	1/18(火) 13:30～15:30	42人 先着順	参加費 300円 Tel.43-6228 中塚
(サ) 「Zumbini 英語リズムあそび」 しゅぴーるぐるっぺUJI	しゅぴーるぐるっぺ UJI 熊澤 真理奈さん	①2/2(水) ②2/17(木) ③2/25(金) 10:30～11:15	各日12人 先着順	①～③は同内容 参加費500円～ 申込はセンターへ
(奨) 「よりよく生きる ～映画『かぞくわり』を通じて 語り合う～」 宇治婚育プロジェクト	映画監督 塩崎 祥さん	2/12(土) 13:00～16:30	40人 先着順	参加費1,000円 Tel.090-6972-9755 中村



情報ライブラリーおすすめ図書

「男性のための男女共同参画講座」
講師の著書を紹介します！



『非モテ』からはじめる
男性学
集英社新書 西井 開 著

2/13
来館

「非モテ」と呼ばれ、恋人がいない、女性から好意を向けられない等の苦悩に縛られる男性たち。当事者の語り合いグループを立ち上げた著者が、「非モテ」の苦悩の過程から問題の背景や構造を解き明かし、抜け出すための実践まで、男性学の視点から提示する。



『男性は何をどう悩むのか』
男性相談窓口から見る心理と支援
ミネルヴァ書房 濱田 智崇 著

2/26
来館

社会の著しい変化のなかでより一層みられるという、男性ならではの「生きにくさ」。日本で初めて男性専用相談窓口を開設した著者らが、現代を生きる「男性」像に迫るとともに、具体的な支援のあり方を示す入門的指南書。

編集 宇治市男女共同参画支援センター 発行 令和4年1月

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあうじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

◆『リズム』は、古紙を配合した再生紙を使用しています◆